

令和2年度事業報告書

1 会務関係

年 月 日	内 容	備 考
4. 2 4	令和元年度事業監事監査	職業能力開発協会
5. 2 2	令和2年度第1回理事会 ※通常総会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止、書面表決を実施	メルパルク熊本
10. 2 9	第2回理事会	ホテル熊本テルサ
2. 2 5	熊本県労働雇用創生課指導監査	職業能力開発協会
3. 2 6	第3回理事会	メルパルク熊本
※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議	東 京 都
	中央職業能力開発協会理事会、総会	東 京 都
	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 (専務理事・総務担当者会議)	長 崎 市
	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議	東 京 都
	中央職業能力開発協会主催九州ブロック 専務理事事務局長会議	福 岡 市
	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 (技能検定、訓練担当者会議)	宮 崎 市

2 業務関係

事 項	実 施 状 況																														
(Ⅰ)総 務 広報	1 メルマガによる会員向けの情報提供 2 ホームページによる最新の協会行事等の広報 3 技能検定試験等を市町村、各組合及び団体等の広報誌に登載を依頼																														
(Ⅱ)技能検定 試験の実施	1 定期技能検定 (1) 日程 <table border="1" data-bbox="368 689 1458 1556"> <thead> <tr> <th data-bbox="368 689 620 745">項目／期別</th> <th data-bbox="620 689 1038 745">前 期</th> <th data-bbox="1038 689 1458 745">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="368 745 620 819">実施 公 示</td> <td data-bbox="620 745 1038 819">令和2年3月2日</td> <td data-bbox="1038 745 1458 819">令和2年9月1日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 819 620 893">実施職種数</td> <td data-bbox="620 819 1038 893">—</td> <td data-bbox="1038 819 1458 893">39職種43作業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 893 620 967">受 付</td> <td data-bbox="620 893 1038 967">—</td> <td data-bbox="1038 893 1458 967">10月5日～10月16日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 967 448 1285" rowspan="3">実 技 試 験</td> <td data-bbox="448 967 620 1066">水準調整 会議</td> <td data-bbox="620 967 1038 1066">—</td> <td data-bbox="1038 967 1458 1066">12月1日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1066 620 1140">問題公示</td> <td data-bbox="620 1066 1038 1140">—</td> <td data-bbox="1038 1066 1458 1140">11月27日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1140 620 1285">実 施</td> <td data-bbox="620 1140 1038 1285">—</td> <td data-bbox="1038 1140 1458 1285">令和2年12月4日～ 令和3年2月21日まで (31会場、74延日数)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 1285 620 1480">学 科 試 験</td> <td data-bbox="620 1285 1038 1480">—</td> <td data-bbox="1038 1285 1458 1480">令和3年1月24日、 1月31日、2月7日、 2月11日、2月14日、 (4会場、5延日数)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 1480 620 1556">合 格 発 表</td> <td data-bbox="620 1480 1038 1556">—</td> <td data-bbox="1038 1480 1458 1556">令和3年3月19日</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="368 1608 1458 1839"> ※前期は、新型コロナウイルスの影響で全国一斉に中止。 ※実施職種数にはD申請(実技・学科両方免除者)を除く。 ※実技試験実施会場数及び延日数には試験準備日、採点日を含む。 ※平成29年度後期から35歳未満の2級及び3級についての実技試験 受検手数料は国が9,000円を助成。 </p>			項目／期別	前 期	後 期	実施 公 示	令和2年3月2日	令和2年9月1日	実施職種数	—	39職種43作業	受 付	—	10月5日～10月16日	実 技 試 験	水準調整 会議	—	12月1日	問題公示	—	11月27日	実 施	—	令和2年12月4日～ 令和3年2月21日まで (31会場、74延日数)	学 科 試 験	—	令和3年1月24日、 1月31日、2月7日、 2月11日、2月14日、 (4会場、5延日数)	合 格 発 表	—	令和3年3月19日
項目／期別	前 期	後 期																													
実施 公 示	令和2年3月2日	令和2年9月1日																													
実施職種数	—	39職種43作業																													
受 付	—	10月5日～10月16日																													
実 技 試 験	水準調整 会議	—	12月1日																												
	問題公示	—	11月27日																												
	実 施	—	令和2年12月4日～ 令和3年2月21日まで (31会場、74延日数)																												
学 科 試 験	—	令和3年1月24日、 1月31日、2月7日、 2月11日、2月14日、 (4会場、5延日数)																													
合 格 発 表	—	令和3年3月19日																													

実 施 状 況

(2) 令和2年度 技能検定(定期)試験実施結果

	級別	受検申請者数	学科			実技			技能検定合格者数	合格率(%)
			受検申請者数	合格者数	合格率(%)	受検申請者数	合格者数	合格率(%)		
前期	特級	—	—	—	—	—	—	—	—	
	一級	4 (D申請)	—	—	—	—	—	—	4 (D申請)	
	二級	3 (D申請)	—	—	—	—	—	—	3 (D申請)	
	三級	3 (D申請)	—	—	—	—	—	—	3 (D申請)	
	単一等級	—	—	—	—	—	—	—	—	
	合計	10 (D申請)	—	—	—	—	—	—	10 (D申請)	
後期	特級	48 (43)	46 (40)	3 (1)	6.5 (2.5)	16 (12)	6 (6)	37.5 (50.0)	3 (2)	6.3 (4.7)
	一級	354 (340)	261 (227)	184 (142)	70.5 (62.6)	309 (305)	181 (165)	58.6 (54.1)	188 (162)	53.1 (47.6)
	二級	267 (249)	207 (193)	160 (138)	77.3 (71.5)	232 (229)	136 (112)	58.6 (48.9)	134 (111)	50.2 (44.6)
	三級	1,039 (859)	987 (788)	937 (720)	94.9 (91.4)	1,011 (832)	859 (655)	85.0 (78.7)	855 (654)	82.3 (76.1)
	単一等級	0 (8)	0 (8)	0 (5)	0.0 (62.5)	0 (7)	0 (6)	0.0 (85.7)	0 (4)	0.0 (50.0)
	合計	1,708 (1,499)	1,501 (1,256)	1,284 (1,006)	85.5 (80.0)	1,568 (1,385)	1,182 (944)	75.4 (68.2)	1,180 (933)	69.1 (62.2)
年計	特級	48	46	3	6.5	16	6	37.5	3	6.3
	一級	358	261	184	70.5	309	181	58.6	192	53.6
	二級	270	207	160	77.3	232	136	58.6	137	50.7
	三級	1,042	987	937	94.9	1,011	859	85.0	858	82.3
	単一等級	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
	合計	1,718	1,501	1,284	85.5	1,568	1,182	75.4	1,190	69.3

注1) 前期は、新型コロナウイルスの影響で中止。 () 内は、令和元年度

但し、D申請(実技・学科両方免除申請)のみ受付

注2) 技能五輪単独25名を除く (前期5名、後期20名)

2 随時級（外国人技能実習生）技能検定

(1) 基礎級（38職種45作業） ※令和元年度は40職種49作業

実施職種は、鋳造、鍛造、機械加工（数値制御旋盤、フライス盤、マシニングセンタ）、金属プレス加工、鉄工、建築板金（内外装板金、ダクト板金）、工場板金、めっき、仕上げ、機械検査、電子機器組立て、電気機器組立て、プリント配線板製造、染色、ニット製品製造、婦人子供服製造、布はく縫製、家具製作、印刷、プラスチック成形（射出成形、インフレーション成形）、強化プラスチック成形、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、建築大工、かわらぶき、とび、左官、タイル張り、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工（カーペット系床仕上げ工事、ボード仕上げ工事）、熱絶縁施工、サッシ施工、塗装（建築塗装、金属塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期	
申請者数	971	(1,292) ※再試験を含む
試験場数	300	(403) ※延べ数
試験日数	300	(403) ※延べ数

() 内は令和元年度

(2) 随時3級（39職47作業） ※令和元年度は33職種38作業

実施職種は、さく井、鋳造、鍛造、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤）、金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金、めっき（電気めっき、溶融亜鉛めっき）、仕上げ、機械検査、電子機器組立て、電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て、開閉制御器具組立て）、ニット製品製造、婦人子供服製造、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製、家具製作、建具製作、紙器・段ボール箱製造、印刷、プラスチック成形（射出成形、インフレーション成形）、強化プラスチック成形、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、建築大工、とび、左官、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、サッシ施工、塗装（建築塗装、金属塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期	
申請者数	935	(709) ※再試験を含む
試験場数	280	(222) ※延べ数
試験日数	280	(222) ※延べ数

() 内は令和元年度

(3) 随時2級(16職種16作業) ※令和元年度は2職種2作業
 実施職種は、鋳造、機械加工、金属プレス加工、鉄工、工場板金、
 電子機器組立て、電気機器組立て、婦人子供服製造、紳士服製造、
 布はく縫製、建具製作、建築大工、とび、型枠施工、鉄筋施工、塗装

項目	全 期
申請者数	140 (6) ※再試験を含む
試験場数	32 (5) ※延べ数
試験日数	32 (5) ※延べ数

() 内は令和元年度

※ 平成29年11月から実習3年目に随時3級の実技試験を受検することが必須となり、実技試験に合格すれば実習期間がさらに2年延長されることになった。(学科試験の受検は任意。)

実 施 状 況

(4) 随時級（外国人技能実習生）技能検定受検者数推移（年度別）

	基礎級			随時3級			随時2級			申請者数 総合計
	申請者	合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率	
	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	
平成19年度	526	505	96.0	-	-	-	-	-	-	526
平成20年度	499	479	96.0	-	-	-	-	-	-	499
平成21年度	378	367	97.1	-	-	-	-	-	-	378
平成22年度	306	289	94.4	-	-	-	-	-	-	306
平成23年度	293	276	94.2	-	-	-	-	-	-	293
平成24年度	328	306	93.3	-	-	-	-	-	-	328
平成25年度	324	302	93.2	-	-	-	-	-	-	324
平成26年度	276	261	94.6	-	-	-	-	-	-	276
平成27年度	407	382	93.9	-	-	-	-	-	-	407
平成28年度	384	336	87.5	7	3	42.9	-	-	-	391
平成29年度	701	574	81.9	177	140 (47)	79.1	-	-	-	878
平成30年度	1,066	882	82.7	373	275 (88)	73.7	-	-	-	1,439
令和元年度	1,292	1,078	83.4	709	582 (151)	82.1	6	5 (0)	83.3	2,007
令和2年度	971	813	83.7	935	754 (152)	80.6	140	49 (2)	35.0	2,046

注1) ()内は学科、実技の両方を合格した人数

注2) 申請者数には、申請後受検を辞退した者を含む。

3 技能検定合格者累計

(1) 定期試験

年度区分 \ 級別	1 級	2 級	単一 等級	特級	3 級	計
令和元年度まで	23,345	24,107	820	187	9,821	58,280
令和2年度分	192	137	0	3	858	1,190
令和2年度まで	23,537	24,244	820	190	10,679	59,470

(2) 随時級試験（外国人技能実習生）

年度区分 \ 級別	基礎級 (旧基礎1、2級)	随時3級	随時2級	計
令和元年度まで	8,577	289	0	8,866
令和2年度分	813	152	2	967
令和2年度まで	9,390	441	2	9,833

※基礎級は平成5年度から実施。

随時3級は平成28年度から、随時2級は令和元年度から実施。

※基礎級、随時3級及び随時2級は、実技・学科両方合格者。

(実技のみ合格者は含まない。)

<p>実技試験水準調整会議の開催</p>	<p>厚生労働省及び中央職業能力開発協会が召集する技能検定事務打合せ及び技能検定水準調整会議については、新型コロナウイルスの影響で開催が中止された。</p> <p>なお、当協会においては、令和2年度後期の技能検定水準調整会議を12月1日に新型コロナウイルスの感染防止対策を講じた上で開催した。</p>
<p>技能検定に関する広報の実施</p>	<p>県知事の技能検定実施公示に伴い受検案内書、ポスター、チラシを作成し、市町村、会員、事業所、団体、関係機関等への配布及び新聞掲載、ホームページ等により周知徹底を図った。</p>
<p>技能検定委員の委嘱</p>	<p>令和2年度技能検定委員の委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期 8名（延 8名） ・後期 179名（延 221名） <p>※前期は、技能五輪地方予選会の競技委員として委嘱。</p>
<p>表彰</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 熊本県職業能力開発協会長感謝状の贈呈 技能検定委員の永年勤続者に対し感謝状を贈呈した。 ・10年勤続 13名 ・5年勤続 16名 2 中央職業能力開発協会長表彰 技能検定の功績により表彰状が授与された。 個人2名
<p>フォローアップ講習</p>	<p>技能検定集中強化プロジェクト（フォローアップ講習）の実施</p> <p>実施職種：塗装（新材料 内装用水性特殊意匠仕上材講習） 受講者数：7名 実施日時：令和2年8月27日 実施場所：熊本県塗装会館 講師：落合 三郎 氏（現代の名工） 村上 茂 氏（一級技能士）</p>
<p>(Ⅲ)開発振興</p> <p>認定職業能力開発校に対する指導援助の実施</p>	<p>認定訓練の普及</p> <p>認定訓練の普及推進と訓練生の確保を図るため、各校専用の入校案内と一般用入校案内を作成し、当協会のホームページ上に掲載するとともに、各認定施設からダウンロードして活用できるようにしている。</p>

<p>認定職業能力 開発校の研修 の実施</p>	<p>九州ブロック認定職業能力開発校長会議（開催中止） 令和2年10月に大分県で開催が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響で開催が中止された。</p>
<p>訓練関係表彰</p>	<p>熊本県職業能力開発促進大会での表彰 中央職業能力開発協会長表彰 功労者 1名 熊本県職業能力開発協会長表彰 優秀訓練生 6校12名</p>
<p>職業訓練実施 助成</p>	<p>熊本県建設業協会との連携による建設関係訓練校への助成</p>
<p>講習会、研修 会の実施</p>	<p>職業訓練指導員講習（48時間講習）の実施 実施期日 令和2年7月14日～16日及び 令和2年7月20日～22日（6日間） 場 所 熊本県立技術短期大学校（在職者セミナー棟） 修了者数 24名（受講申込者数 27名）</p>
<p>職業能力開発 促進大会の実 施</p>	<p>令和2年度熊本県職業能力開発促進大会の開催 職業能力開発の重要性を啓発し、技能尊重気運の醸成を図るため、熊本県、熊本県職業能力開発協会、（一社）熊本県技能士会連合会の三者主催で熊本県職業能力開発促進大会を開催した。</p> <p>期 日 令和2年11月27日（金）13：30～15：30 場 所 熊本県庁 地下大会議室 参加人数 113人 内 容 （1）講話 演題 「技能士の確保と教育の重要性」 講師 株式会社 中野工務店 代表取締役 中野 廣 氏 （2）表彰式 ・熊本県知事表彰 ・熊本県職業能力開発協会長表彰 ・（一社）熊本県技能士会連合会長表彰</p>

全国技能競技大会関係

1 第58回技能五輪全国大会

(1) 熊本県地方予選会

期	区別	職 種	参加者数	職 種	参加者数
前 期		フライス盤	2	建 具	2
		フラワー装飾	1	—	—
後 期		建 築 大 工	2	配 管	16
		冷凍空調和機器施工	2	—	—

※予選会参加者数 6職種25名（前期 3職種5名、後期 3職種20名）

(2) 参加支援等

愛知県において11月13日から11月16日にかけて開催され、6職種（配管、建具、フラワー装飾、洋裁、和裁、冷凍空調技術）に参加した選手（10名）の練習材料代等に対して支援した。

成績は次のとおりであった。

入 賞	競 技 職 種	氏 名	所 属
敢闘賞	フラワー装飾	高沢 翔汰	株式会社花織部

2 第15回若年者ものづくり競技大会

広島県において7月29日及び30日に開催が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響で開催が中止された。

地域における技能振興

技能フェアへの支援

一般社団法人熊本県技能士会連合会が主体となって開催される県内各地における技能フェアに支援し参画する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で開催が見送られた。

(IV) 他の試験

コンピュータサービス技能評価試験

一般募集試験及び認定施設試験の結果は次のとおりであった。

(1) 令和2年度一般募集試験実施状況（前期7月、後期12月）

ワープロ部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	0	0	0.0
2 級	5	0	0.0
3 級	16	8	50.0
計	21	8	38.1
	(6)	(6)	(100.0)

() 内は令和元年度、以下同じ

表計算部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	0	0	0.0
2 級	5	0	0.0
3 級	12	4	33.3
計	17 (7)	4 (7)	23.5 (100.0)

情報セキュリティ部門（新規実施）

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
単一等級	1	1	100.0
計	1	1	100.0

(2) 令和2年度認定校実施状況（令和2年5月7日～令和3年3月31日）

ワープロ部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	5	3	60.0
2 級	517	298	57.6
3 級	913	719	78.8
計	1,435 (1,077)	1,020 (861)	71.1 (79.9)

表計算部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	13	1	7.7
2 級	439	231	52.6
3 級	1,323	762	57.6
計	1,775 (1,301)	994 (893)	56.0 (68.6)

申請者総数 3, 249名（一般39名、認定3, 210名）

※前年度 2, 391名（一般13名、認定2, 378名）

ビジネス・キャリア検定試験

事務系職種に従事される方々の職業能力について、国が定めた職業能力評価基準に準じ事務系職種を8分野43試験に区分し、共通の指標による客観的な能力を評価するため中央職業能力開発協会主催の試験を実施した。

期	試験日	会場	級別	申請者数
前期	10月4日(日)	くまもと県民交流館 パレア	1級	0
			2級	37
			3級	88
			計	125
後期	2月21日(日)	崇城大学(F号館)	2級	40
			3級	79
			BASIC級	2
			計	121
合 計				246 (225)

()内は、令和元年度

前期合格者数 47名(2級10名、3級37名)

後期合格者数 53名(2級12名、3級41名)

総合格者 100名(前年度73名)

事 項	実 施 状 況
<p>V) 受託業務 若年技能者人材 育成支援等事業 (厚生労働省)</p> <p>技能五輪全国大会予選の実施等</p> <p>ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p>	<p>1 技能五輪全国大会の予選会の実施 ①実施職種：西洋料理 ②実施日：令和2年4月26日(日) ③参加者数：1名(県代表選手に推薦)</p> <p>2 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施標記の各競技大会において、下記のとおり本県から出場した選手及びその指導者に対して旅費及び工具運搬費の援助を行った。 (1) 第15回若年者ものづくり競技大会(開催地：広島県) 開催予定日：令和2年7月29日(水)～7月30日(木) ※新型コロナウイルスの影響により中止となった。 (2) 第58回技能五輪全国大会(開催地：愛知県) ①開催時期：令和2年11月13日(金)～11月16日(月) ②参加者：選手10名、指導者6名 ③職 種：配管、建具、洋裁、和裁、フラワー装飾、冷凍空調技術</p> <p>1 小中学生を対象としたものづくり体験イベント「くまもと地域ものづくりフェア」の開催 (1) 第1回「くまもと地域ものづくりフェア」(場所：南関町) ※開催予定日：令和2年8月下旬を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。 (2) 「くまもと地域ものづくりフェア」 ①開催日：令和3年1月10日(日) 10:00～17:00 ②場 所：桜十字ホールやつしろ(八代市) 1階多目的ホール及び屋外特設テント ③対象者：小中学生 ④実施内容：ものづくり体験(建築大工、左官、塗装・防水、板金) IT体験(ロボットプログラミング) ⑤参加者数：174名(5職種の合計) ⑥来場者数：約600名 ⑦広報活動：八代市圏内の小中学校へのチラシの配布、特設WEBサイトへのイベント情報の掲載、プレスリリース等、ものづくり体験への参加を促した。また、開催当日は、地元の複数のメディアから取材を受け、イベントの趣旨・目的の周知を行った。</p> <p>2 熟練技能者等の派遣 (1) 実技指導 ①実施件数 36回(6校) ②受講者数 305人日</p>

- ③職 種 フラワー装飾、金属熱処理
- (2) ものづくり体験教室及び IT 体験教室
 - ①実施件数 2 回(2 校)
 - ②受講者数 37 人日
 - ③職 種 フラワー装飾、ロボットプログラミング

3 「地域発！いいもの」応援事業（中央技能振興センター主催）

地域で行われている産業振興、指導者育成等に資する特色ある取組や制度を発掘し「地域発！いいもの」として選定し、広く国民に周知することにより地域における技能振興や技能尊重の気運を高め、さらに地域の活性化を図ることを目標とする本事業について、下記のとおり実施した。

(1) 「地域発！いいもの」応援事業の周知（募集）

ア 募集案内の送付による周知（年2回）

- ①送付先：市町村、業界団体、技能士団体、工業系高校、企業
- ②件 数：延べ1,459 件

イ 当協会（技能振興コーナー）のホームページへの情報掲載

(2) 「地域発！いいもの」応募結果

- ①申請件数：1 件（選定団体として認定された）
- ②選定団体名：熊本県球磨工業高等学校（人吉市）
- ③取組名称：「伝統建築専攻科 伝統建築の技を受け継ぐ人材を育てる」

※県内では、平成 29 年度に一般社団法人 石橋伝統技術保存協会（山都町）の「石橋技術者養成講座」、令和元年度に山鹿灯籠協会（山鹿市）の「山鹿灯籠の技術・技法の継承、後継者の育成」の選定に続き 3 例目。

(3) 選定証及び盾の伝達式を実施

- ①実 施 日：令和 3 年 3 月 17 日(水) 11 時～11 時 40 分
- ②場 所：熊本県立球磨工業高等学校 校長室
- ③広報活動：報道関係者、地元経済誌等に対し取材を呼びかけ、県民に熊本県立球磨工業高校の技能継承・後継者育成に対する熱心な取組を広く周知を行った。

4 グッドスキルマーク事業の実施

消費者に対して、一級技能士等が技能を駆使した製品等について、技能が活かした付加価値の高い製品等であることを広く周知することを目的とするグッドスキルマーク事業促進のため、下記のとおり実施した。

(1) グッドスキルマーク事業の周知（募集）

ア 募集案内の送付による周知（年2回）

- ①送付先：協会会員、関連業界団体(組合)、技能士団体、令和元年度 1 級合格者の所属事業所
- ②件 数：618 件

イ 連携会議において「グッドスキルマーク事例集」を配布

(2) グッドスキルマーク認定申請の応募結果

- ①応募件数：3 件
- ②職 種：菓子製造, パン製造, 建築大工
- ③認 定 数：3 件

ものづくりマイ
スター、IT マスタ
ー及びテックマ
イスターの認
定・登録

- 5 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツ作成支援
社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、若者が技能労働者の道へ入職
することを促進するため、令和元年度の卓越した技能者の表彰の被表彰
者 150 名の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行った。
取材対象者(令和元年度「現代の名工」被表彰者)
- ①品川 正三 氏(和服仕立職)
有限会社品川和裁
 - ②川上 洋信 氏(中華料理調理人)
株式会社熊本ホテルキャッスル
 - ③隈本 妙子 氏(フラワー装飾師)
くまもとたえこフラワーデザイン教室
- 1 ものづくりマイスター等の開拓
ものづくりマイスターの不足・不在の職種を勘案し、1 級技能士の所
属する企業・業界団体等へ訪問しものづくりマイスターの役割、本制度
の趣旨等を説明する等、候補者の情報収集を行った。
- 2 ものづくりマイスター・IT マスター及びテックマイスターの認定・登録
申請にあたっては、認定候補者から提出された申請書の受付、確認を
行い、不備のあるものについては、添付書類の追加、修正等の指示を行
い、取りまとめてセンターに提出した。
本年度認定者数
- ①ものづくりマイスター認定者数：延べ 5 人(実人員 5 人)
(内訳) 建築板金 2 人、菓子製造 1 人、配管 1 人、建築大工 1 人
 - ②IT マスター認定者数：延べ 2 人(実人員 1 人)
(内訳) 業務用 IT ソフトウェア・ソリューション、IT ネットワークシステム管理
 - ③テックマイスター認定者数：1 人
- 3 ものづくりマイスター等への説明・研修
- (1) ものづくりマイスター及び IT マスターに対して、指導技法等講
習を以下のとおり実施した。
- ア 第 1 回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」
- ①開 催 日：令和 2 年 8 月 26 日(水) 13 時～17 時
 - ②会 場：メルパルク熊本 4 階 松の間
 - ③対 象 者：新たにものづくりマイスターの認定を受けた者
 - ④受講者数：2 名
 - ⑤講 師：濱崎 俊博 氏(元東海大講師)
 - ⑥内 容：指導法について、実技指導の進め方、個人情報保護、セクハラ・パワハラ防止
- イ 第 2 回「ものづくりマイスター・テックマイスターに対する指
導技法等講習」
- ①開 催 日：令和 3 年 2 月 9 日(火) 13 時～17 時
 - ②会 場：メルパルク熊本 4 階 寿の間
 - ③対 象 者：新たにものづくりマイスターの認定を受けた者
 - ④受講者数：2 名
 - ⑤講 師：濱崎 俊博 氏(元東海大講師)
 - ⑥内 容：指導法について、実技指導の進め方、個人情報保護、セクハラ・パワハラ防止

ウ 第1回「ITマスターに対する指導技法等講習」

①開催日：令和2年11月11日(水) 13時00分～16時00分

②会場：メルパルク熊本 4階 松の間

③対象者：新規にITマスターの認定を受けた者、未受講者

④受講者数：2名

⑤講師：川本 正道 氏

⑥内容：指導者の役割と指導における望ましい態度、中央技能振興センター作成の講義用教材「指導技法」資料の活用について、個人情報保護、セクハラ・パワハラの防止

(2)「ものづくりマイスター-職種別事例発表・意見交換会」(中央技能振興センター主催)へのものづくりマイスターの派遣

本年度は、新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、ものづくりマイスターの派遣を見送ることとした。

(3)「ものづくりマイスター(ITマスターを含む)等に対する指導技法等講習の講師向け講習会」(中央技能振興センター主催)へのITマスターの派遣

本年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、ITマスターの派遣を見送ることとした。

若年技能者の人材育成に係る相談・援助

1 ものづくりマイスター派遣のコーディネート

(1) 技能振興コーナーの窓口において、企業・団体・学校等からの相談・要請に応じ、技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した技能向上に係る取組方法や訓練施設・設備等に対する助言等、効果的な指導を行うため、指導内容にマッチしたものづくりマイスターを選定し、派遣に係るコーディネートを行った。

(2) 企業や高校等の要請に応じて、効果的な指導を行なうため、要請先の担当者と話し合い、指導内容、指導レベルに合致したマイスターの選定を行った。また、講習後、その都度マイスターからの活動記録簿を提出させ、的確な指導が行われているかの確認を行った。

2 ものづくりマイスター制度の普及・PR

県内の小中学校・高校に対し、教育現場の技能に対する関心を高め、同時に技能の重要性・必要性への理解促進を図るために「ものづくりマイスターの案内」を配布し、「目指せマイスター」プロジェクトの周知に努めた。

また、中小企業に対しては、ものづくりマイスターの活用促進を図ることを目的に「技能者の人材育成に関するアンケート調査」及び「ものづくりマイスター制度」、「ものづくりマイスター活用好事例集」を配布し、周知に努めた。

ものづくりマイ
スター等の派遣
による指導の実
施

1 ものづくりマイスター等による実技指導

中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導を下記のとおり実施した。

(1) ものづくりマイスターの実技指導について

対象者	実施日数	マイスター 派遣者数	延べ受講者数 (人日)
中小企業・ 団体	176人日 (158人日)	187人日 (185人日)	626人日 (997人日)
高校以上の 学校	367人日 (357人日)	418人日 (388人日)	4,165人日 (3,591人日)
計	543人日 (515人日)	605人日 (573人日)	4,791人日 (4,588人日)

() 内は昨年度

(2) ITマスターの実技指導について

※予定のあった講習が新型コロナウイルス感染症防止のため中止。

(3) テックマイスターの実技指導について

- ①実施件数 1件(企業)
- ②派遣日数 5人日
- ③受講者数 25人日

2 「目指せマイスター」プロジェクト

(1) 「ものづくりの魅力」講座

ア 小中学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣

- ①実施件数 19校(対象：児童・生徒)
- ②受講者数(延べ参加者数) 831人日(昨年度720人日)
- ③実施職種：建築大工、菓子製造、和裁、婦人子供服製造、陶磁器製造、造園、電子機器組立て、みそ製造

イ ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所・訓練施設等見学

※学校側の見学を要望する事業所がものづくりマイスターの所属する事業所と異なり、実施に至らなかった。

ウ 学校の教師、児童・生徒を対象とした「ものづくりの魅力」発信講座へのものづくりマイスターの講師派遣
受講者数 129人日(昨年度150人日)

(2) 「ITの魅力」発信講座

ア 小学校の授業等へのITマスターの講師派遣

- ①実施件数 1校
- ②受講者数 65人日(2日間に分けて実施)

イ 講座内容

情報リテラシー、セキュリティ、モラルの概念を学び、生徒が自らの日常の事例と結びつけることにより、情報社会の危険性や正しい使い方等についての必要性をグループワークを交えながら、学ぶ講義を行った。

<p>連携会議の開催</p>	<p>地方公共団体や経済団体等と連携会議を設置し、年度当初に、実施計画書を踏まえた事業実施に当たっての連携・協力の在り方の方針決定、年度末に当年度の事業実施状況等の報告を行うために開催する。</p> <p>開催日及び議題</p> <p>(1) 第1回連携会議 新型コロナウイルス感染症防止のため、参集方式から書類またはメール送付による開催とした。</p> <p>(2) 第2回連携会議 ①開催日：令和2年12月17日(木) 15時30分～17時00分 ②会場：ホテルメルパルク熊本 2階 金峰 ③出席者：11名 ④議題 ・令和2年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況について ・指導現場からの報告(発表者：ものづくりマイスター 濱崎俊博 氏) ・その他 質疑応答、連絡事項</p>
<p>全国会議等の開催によるセンター・コーナー間の連携の強化等</p>	<p>1 令和2年度「若年技能者人材育成支援等事業」に係る全国会議 ※新型コロナウイルス感染症対応のため、令和2年4月22日開催予定の全国会議は中止となり、郵送による資料(全国の実施状況報告)が提供された。</p> <p>2 令和2年度「九州・沖縄ブロック技能振興コーナー職員会議」 ※新型コロナウイルス感染症対応により、参集方式から書類送付による全国同時開催となった。</p> <p>①日時：令和2年10月21日(水) ②出席者：都道府県地域技能振興コーナー職員 ③事務局：中央技能振興センター ④議題： ●令和2年度事業(第2四半期まで)の各県コーナーの事業実施進捗状況について ・ものづくりマイスター等の実績について ・中央職業技能振興センターにおける事業実施状況について ●令和2年度における技能振興コーナー活動について ・新型コロナウイルス感染症状況を踏まえた、ものづくりマイスター等事業の実施状況等 ・ものづくりマイスター等の実技指導で、オンラインでの対応を取り入れている場合の具体例について</p>

令和2年度収支決算書(一般会計)

(収入)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	収入決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
一般収入			44,552,000	△ 40,000	44,512,000	44,512,925	925	
	会費		3,295,000	△ 35,000	3,260,000	3,260,600	600	
		会費	3,295,000	△ 35,000	3,260,000	3,260,600	600	
	補助金		41,257,000	△ 5,000	41,252,000	41,252,325	325	
		技能向上対策費補助金	40,907,000	0	40,907,000	40,907,000	0	
		技能五輪選手強化育成補助金	350,000	△ 5,000	345,000	345,325	325	
事業収入			98,381,000	△ 25,263,000	73,118,000	73,307,160	189,160	
	受検手数料		97,456,000	△ 24,774,000	72,682,000	72,885,960	203,960	
		実技手数料	22,553,000	△ 10,406,000	12,147,000	12,147,600	600	
		学科手数料	8,060,000	△ 3,407,000	4,653,000	4,653,100	100	
		若者減免補助金	21,067,000	△ 10,123,000	10,944,000	10,944,000	0	
		外国人技能実習事業収入	41,050,000	△ 2,291,000	38,759,000	38,783,500	24,500	
		コンピューター一般試験手数料	136,000	37,000	173,000	173,110	110	
		コンピューター認定校試験手数料	4,200,000	1,192,000	5,392,000	5,392,800	800	
		ビジネスキャリア検定試験事務手数料	390,000	224,000	614,000	791,850	177,850	
	講習手数料		925,000	△ 489,000	436,000	421,200	△ 14,800	
		講習手数料	925,000	△ 489,000	436,000	421,200	△ 14,800	
寄附金及び賛助金			500,000	0	500,000	500,000	0	
	寄附金及び賛助金		500,000	0	500,000	500,000	0	
		寄附金及び賛助金	500,000	0	500,000	500,000	0	
諸収入			397,000	△ 227,000	170,000	200,618	30,618	
	雑収入		397,000	△ 227,000	170,000	200,618	30,618	
		雑収入	397,000	△ 227,000	170,000	200,618	30,618	
繰越金			1,070,000	0	1,070,000	1,070,705	705	
	繰越金		1,070,000	0	1,070,000	1,070,705	705	
		繰越金	1,070,000	0	1,070,000	1,070,705	705	
収入合計			144,900,000	△ 25,530,000	119,370,000	119,591,408	221,408	

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考	
管 理 費			48,620,000	△ 200,000	48,420,000	47,656,580	763,420		
	人 件 費		38,870,000	△ 1,750,000	37,120,000	36,855,725	264,275		
		報 酬	750,000	△ 150,000	600,000	553,000	47,000		
		給 料	20,100,000	△ 500,000	19,600,000	19,563,000	37,000		
		諸 手 当	11,720,000	△ 800,000	10,920,000	10,817,702	102,298		
		福 利 厚 生 費	5,412,000	△ 300,000	5,112,000	5,034,023	77,977		
		中 退 金 共 済 掛 金	888,000	0	888,000	888,000	0		
		事 務 費	8,150,000	△ 250,000	7,900,000	7,428,749	471,251		
	旅 費	600,000	△ 250,000	350,000	296,854	53,146			
	交 際 費	500,000	△ 400,000	100,000	55,000	45,000			
	一 般 需 用 費	1,000,000	200,000	1,200,000	1,109,327	90,673			
	役 務 費	1,200,000	0	1,200,000	1,192,317	7,683			
	借 料 及 び 損 料	3,500,000	△ 300,000	3,200,000	3,120,755	79,245			
	負 担 金	250,000	0	250,000	244,000	6,000			
	公 租 公 課	1,100,000	△ 200,000	900,000	859,000	41,000			
	備 品 購 入 費	0	700,000	700,000	551,496	148,504			
	会 議 費	600,000	△ 200,000	400,000	372,106	27,894			
	会 議 費	600,000	△ 200,000	400,000	372,106	27,894			
	繰 入 金	1,000,000	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0			
	退 職 給 与 積 立 金	1,000,000	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0			
	事 業 費			95,980,000	△ 25,030,000	70,950,000	69,096,665	1,853,335	
		開 発 振 興 費		1,740,000	△ 500,000	1,240,000	1,144,305	95,695	
			認 定 訓 練 指 導 援 助 費	100,000	△ 100,000	0	0	0	
認 定 訓 練 校 役 職 員 研 修 費			200,000	△ 200,000	0	0	0		
職 業 能 力 開 発 促 進 大 会 費			500,000	△ 100,000	400,000	349,729	50,271		
職 業 訓 練 実 施 助 成 費			440,000	0	440,000	440,000	0		
職 業 訓 練 等 講 習 会 費			500,000	△ 100,000	400,000	354,576	45,424		

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考
	技能検定費		86,540,000	△ 22,030,000	64,510,000	62,910,778	1,599,222	
		委員(補)手当	8,900,000	△ 4,800,000	4,100,000	4,011,500	88,500	
		賃金	13,000,000	0	13,000,000	12,976,001	23,999	
		旅費	4,780,000	△ 2,300,000	2,480,000	2,364,964	115,036	
		食糧費	400,000	△ 250,000	150,000	118,967	31,033	
		一般需用費	9,600,000	△ 2,740,000	6,860,000	6,854,804	5,196	
		試験材料費	21,400,000	△ 8,500,000	12,900,000	12,884,389	15,611	
		役務費	4,000,000	△ 1,400,000	2,600,000	2,576,179	23,821	
		借料及び損料	5,600,000	△ 600,000	5,000,000	4,985,211	14,789	
		報償費	200,000	10,000	210,000	209,066	934	
		保険料	600,000	△ 200,000	400,000	367,456	32,544	
		外国人技能実習評価試験費	17,560,000	△ 900,000	16,660,000	15,459,799	1,200,201	
		技能検定集中プロジェクト実施費	500,000	△ 350,000	150,000	102,442	47,558	
		技能振興費		5,000,000	△ 2,200,000	2,800,000	2,770,801	29,199
	技能振興推進事業費		2,000,000	△ 1,300,000	700,000	700,000	0	
	技能五輪全国競技大会費		3,000,000	△ 900,000	2,100,000	2,070,801	29,199	
	技能評価試験費		2,400,000	△ 100,000	2,300,000	2,222,983	77,017	
		コンピュータ試験経費	2,300,000	△ 100,000	2,200,000	2,143,421	56,579	
		ビジネスキャリア検定試験費	100,000	0	100,000	79,562	20,438	
	書籍購入費		300,000	△ 200,000	100,000	47,798	52,202	
書籍購入費		300,000	△ 200,000	100,000	47,798	52,202		
予備費		300,000	△ 300,000	0	0	0		
	予備費	300,000	△ 300,000	0	0	0		
	予備費	300,000	△ 300,000	0	0	0		
支出合計			144,900,000	△ 25,530,000	119,370,000	116,753,245	2,616,755	

収入119,591,408円－支出116,753,245円＝2,838,163円

令和2年度受託事業特別会計

収 支 決 算 書

(若年技能者人材育成支援等事業受託)

(収入)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
受 託 費	51,830,900	45,635,940	6,194,960	
計	51,830,900	45,635,940	6,194,960	

(支出)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
事 業 費	34,190,649	29,023,297	5,167,352	
①地域における技能振興事業等	6,510,436	4,460,895	2,049,541	
②ものづくりマイスターの活用	27,126,291	24,353,737	2,772,554	
③連携会議	313,922	208,665	105,257	
④全国斉一的事業	240,000	0	240,000	
管 理 費	12,928,351	12,463,922	464,429	
① 人 件 費	11,343,511	10,991,636	351,875	
②一般管理運営費	1,584,840	1,472,286	112,554	
消 費 税	4,711,900	4,148,721	563,179	
計	51,830,900	45,635,940	6,194,960	

6, 194, 960 円は 厚生労働省へ返還

貸借対照表

熊本県職業能力開発協会

令和3年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債及び資本の部	
(流 動 資 産)	31,033,423	(流 動 負 債)	16,595,260
普 通 預 金	6,110,082	未 払 金	3,945,696
定期預金(肥後銀行)	12,018,491	預 り 金	431,373
定 期 預 金 (熊 本 銀 行)	10,000,000	前 受 金	1,778,400
未 収 金	2,904,520	仮 受 金	21,300
立 替 金	330	退 職 給 与 引 当 金	10,418,491
(固 定 資 産)	5,001,490		
備 品	3,985,426		
建 物	1,016,064		
		(正 味 財 産)	19,439,653
		うち当期剰余金	2,838,163
合 計	36,034,913	合 計	36,034,913

財 産 目 録

熊本県職業能力開発協会
令和3年3月31日現在(単位:円)

科 目	摘 要	金 額	
資 産 の 部			36,034,913
(流動資産)			31,033,423
普通預金	肥後銀行県庁支店 (普)1048891	6,110,082	
定期預金		22,018,491	
	肥後銀行県庁支店 (定)3219008	12,018,491	
	熊本銀行本店(定)345940	10,000,000	
未 収 金	コンピュータサービス技能評価試験手数料等	2,904,520	
立 替 金	中央協会へ振込手数料	330	
(固定資産)			5,001,490
備 品	備品48点	3,985,426	
建 物	プレハブ倉庫2	1,016,064	
負 債 の 部			16,595,260
(流動負債)			16,595,260
未 払 金	試験材料費、備品費、福利厚生費、税金等	3,945,696	
預 り 金	3月分保険料	431,373	
前 受 金	随時級受検料、講習手数料	1,778,400	
仮 受 金	令和3年度前期技能検定受検料	21,300	
退職給与引当金		10,418,491	
差 引 正 味 財 産			19,439,653